

## NEWS



### まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会してくださった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742 (40) 5531

## 花粉症対策の今

今年も花粉症の季節がやってまいりました。毎年春になると多くの方が苦しめられます。私も例に漏れません。その辛さは、経験した者でしか分からないものです。たいてい何度も経験したことは次第に慣れていくのですが、花粉症に関しては、何度経験しても慣れるものではありません。何かよい手はないのでしょうか。

### ◆花粉症と「慣れ」

「慣れ」という発想から症状を緩和する手段が研究されています。その一つは、「いっそ花粉症の成分となるものは食べて慣れちゃえ」というものです。まず花粉症が発生する原因は、免疫細胞がスギなどの花粉のアルゲンを外敵として認識することから始まります。そしてその免疫細胞が刺激され、過剰に反応し、みなさんも経験しているくしゃみや鼻水が止まらなくなってしまうのです。

そこで、花粉症の主な原因となっているアルゲンを蓄積させる遺伝子を、普段私たちが口にしている米に導入するというものです。これを食べ続けることで、体は花粉アルゲンを食物と認識し結果的に「慣れ」が発生する、というわけです。

しかし、そう言われてもみなさんはその米をすぐに口に出来ますか?。私はちょっと戸惑ってしまいます。遺伝子に手を加えた食物は、人体にどんな影響があるか分かりません。やはり人間と花粉症の共存は不可能なのでしょうか。

### ◆ワクチンの可能性

共存できる可能性の1つに、ワクチン

があります。

スギ花粉症はスギ花粉中の、アルゲン(抗体)に体の免疫システムが反応することによって起こります。このアレルギー反応を引き起こす主な体内物質は「IgE抗体」と呼ばれますが、その抗体を作らないようにする2つのワクチンの開発が進められているのです。

ひとつは「予防用花粉症ワクチン」です。このワクチンは花粉症がまだ発症していない方むけの予防策です。このワクチン(抗原)は「IgE抗体」と結合できないため、スギ花粉に二度さらされた時のショックのような急激な反応を誘発しにくくしてあります。

もうひとつが「治療用花粉症ワクチン」です。これはアレルギーを制御する細胞を活性化させる物質と、無毒化したスギ花粉抗原を封入した脂質のカプセルです。これはアレルギー制御の細胞が活性化されるためIgE抗体抑制の効果が期待されます。しかし、いずれも開発中で今すぐに特効薬となるわけではありません。

### ◆花粉を元から絶つ!

現在、通常の花粉量の1%未満の「少花粉スギ」の苗木供給事業が開始されています。現在は40万本ですが、10年後の平成29年には1000万本まで増やす計画です。体に入ってしまった花粉に対処すると同時に、花粉そのものを元から絶つことも有効な対処策となります。これら多方面からの努力が実ることを期待しますが、今のところマスクをすることが最大の対抗策かもしれません。(了)

www.mabuti.net

まぶちの「不易塾日記」好評連載中

# 3月28日(土) 第99回 シビックミーティング

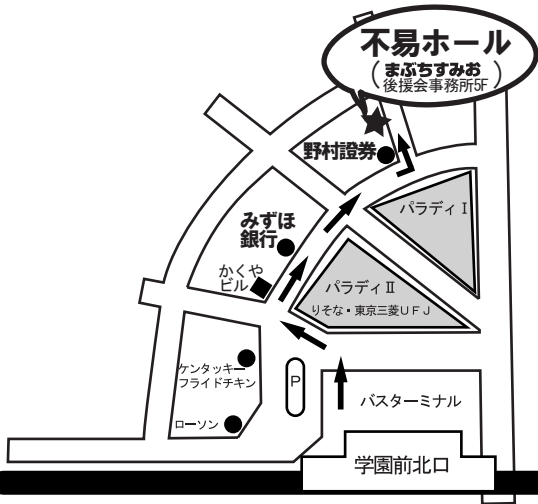
日時・3月28日(土) 午前11時～12時15分  
 場所・森田ビル5階「不易ホール」  
 ・近鉄学園前北口より徒歩5分  
 ・森田ビル5階  
 ・奈良市学園北1-11-10  
 ・tel 0742-40-5531

## 第99回シビックミーティングin西部

テーマ・「時局を語る」

入場無料、予約不要、出入り自由です。  
 まぶちすみお後援会事務所の5Fに昨年オープンした不易ホールでのシビックミーティングも定番となりつつあります。ぜひお誘いあわせのうえ、お越しください！

○お問合せ・ まぶちすみお後援会事務所  
 Tel 0742 (40) 5531



## スタッフ日記



### 霞ヶ関官僚の実態！

春の陽気に包まれたある日、「国交省は、真面目にやる気があるのかああ！」僕の目の前で、代議士と政策秘書さんの官僚に対する鋭い声が響きました。

存在することが確かな資料の提出を1ヵ月近く引き延ばした揚げ句、以前提出した不完全なものと同じものを提出したことが原因です。

そこまで失礼な行為をしているにも関わらず、その官僚は、「そのような趣旨を踏まえて、検討いたします。」「もう少し時間を頂ければ幸いです」と言うのです。僕は、その精神力に驚くと共に、彼のような省庁第一主義でマニュアル化された大人を作り出す日本の官僚制がとても怖くなりました。

また、民主党の部門会議でも、

目を疑うような光景に出くわします。官僚は、たった数ページの説明をするのに、廊下まで溢れるほど大人数の部下を引き連れてくるのです。この部下達は、担当官僚が出席議員からの質問に困った時のヘルプ要員です。官僚の縦社会と責任逃れの習性が手に取るように分かり、物悲しくなってしまうです。

正直なところ、インターンを始める前の官僚に対する印象は、決してひどいものではありませんでした。しかし、官僚のこのような実態を直接見た後に願う事は、「官僚の道に進む友人たちが、将来、真の「官僚」? になって同窓会に現れませんように・・・」これだけです。

(セン)

## 週間活動報告

- 14 土 帝塚山南第30回地域学習会、学生インターン主催ミーティング、1区幹事会、記者会見、毎日記者懇親会
- 15 日 春日大社御田植え神事、ミニ集会、支持者懇親会
- 16 月 学園前北口駅頭演説、上京、支持者懇親会
- 17 火 外務防衛・内閣・国土交通合同部門会議、国土交通部門役員会、本会議、安全保障委員会、インターン懇親会
- 18 水 インターン合同トレーニング、朝日取材、国土交通部門役員会、第二東京弁護士会主催シンポジウム「クルマ社会を考えるー「真に必要な道路」とは何か」
- 19 木 外務防衛・内閣・国土交通部門合同会議、国土交通省、代議士会、本会議、朝日新聞、時事通信田崎史郎解説委員、高速道路無料化政調打合せ、テレビ朝日「スーパーJチャンネル」取材
- 20 金 第17回しかせんべい飛ばし大会、近畿地方郵便局長会総会

衆議院  
議員

# 馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
[office@mabuti.net](mailto:office@mabuti.net)

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
 衆議院 第1 議員会館 437号室  
 TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会 (まぶち会)  
 〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
 TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532